地域志向活動助成金申請書

年 月 日

千葉商科大学学長　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者（代表者） | 所属・職名 |  |
| 氏名 |  | 印 |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  | @ |  |
| 区分 | □ 専任教員 　□ 非常勤教員　 □ 職員 　□ 学生　 □ 学外者 |

地域志向活動助成金規程に基づき、下記のとおり申請いたします。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年　　　度 |  | 年度 |
| 活動の種類 | □ 個人活動　　　　　　　　　□ 共同活動 |
| ※申請者が専任教員以外の場合には、以下に本学の専任教員を選定して記入すること。 |
| □ 地域活動アドバイザー　　　□ 予算執行責任者 |
| 本学専任教員 | 所属・職名 |  |
| 氏　　　名 |  | 印 |
| 活動課題 |  |
| 添付資料 | 別紙１　活動目的及び実施計画（自由様式）※共同活動の場合、別紙１に共同活動者氏名及び役割分担を明記すること。別紙２　予算計画書（所定様式） |

（参考：地域志向活動助成金規程抜粋）

第７条 個人活動及び共同活動の申請者は、教職員、学生もしくは学外者とする。

２　個人活動において、専任教員以外の者が申請する場合は、専任教員１名を「地域活動アドバイザー」として申請しなければならない。なお、地域活動アドバイザーは、活動および経費の管理の補佐を任務とする。

３　共同活動において、専任教員以外の者が代表者として申請する場合は、専任教員を予算執行責任者として申請しなければならない。また、共同活動の構成員には学外者を必ず含むこととし、大学と協働することにより、相互に効果が期待されるものとする。